

CORD PROJECT × YAMADA HLDGS.

～現役アスリートから子供達へ「強い心、勇気、協調性」を伝授～

山形県天童市 6 校で陸上教室を実施

2022年5月16日(月)、株式会社ヤマダホールディングス(本社:群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO:山田 昇、以下、ヤマダホールディングス)と一般社団法人 CORD PROJECT(事務局:東京都渋谷区、理事長:池淵智彦、以下、CORD PROJECT)とで共同プロジェクトとして行われた「山形県天童市陸上教室」にヤマダホールディングス陸上競技部の安部孝駿選手、柏村亮太選手、小田大樹選手が参加いたしました。

**▼山形県天童市陸上教室について**

「山形県天童市陸上教室」では5月14日～15日の東日本実業団陸上競技大会開催に際し、開催地である山形県天童市において、「天童南部小学校」、「天童中部小学校」、「蔵増小学校」、「寺津小学校」、「高掬小学校」、「荒谷小学校」合計6校333名を対象に陸上教室が開催されました。子ども達のスポーツ振興と教育に寄与すべく、陸上競技で実業団所属の現役選手たちが直接指導を行い、運動の基礎能力向上を図るだけでなく、「あきらめない強い心」「チャレンジする勇気」「仲間と力を合わせる協調性」などのことを含め活動を通して子ども達へと伝えました。

▼ヤマダホールディングス陸上競技部の参加について

ヤマダホールディングス陸上競技部は「天童南部小学校」、「天童中部小学校」2校にそれぞれ参加し、ハードル、ジャバボール投げ、走幅跳のデモンストレーションを選手たちが行い、子ども達からは大きな歓声が上がりました。

パフォーマンス終了後、実技指導を行い、教室の中では子ども達が率先して教室に参加し、自らがチャレンジする心を醸成するほか、子供たち同士でポイントを確認するなど仲間と力を合わせて取り組む様子が見られました。



教室の最後には安部選手から子ども達へ「はじめは自分もすごい選手ではなかった。好きな事にチャレンジし続けた結果今の自分がある。自分の好きな事、得意な事を続けて目標や夢を持ち続けて頑張ってもらいたい」と挨拶をし、教室が締めくくられました。

天童南部小学校



天童中部小学校



▼社会貢献活動について

ヤマダホールディングス陸上競技部は、スポーツ振興および子供の健全な育成などを目的に社会貢献活動を行っております。

デフ陸上教室をはじめとする陸上教室や甘楽町さくらマラソン大会のゲストランナーなど様々

なイベントに参加し、競技活動のみではなく幅広い活動を行っております。
詳しくは、下記ヤマダホールディングス陸上競技部ホームページ社会貢献活動よりご覧ください。
これからも社会貢献の一環として、陸上競技部の活動を通じたスポーツ振興と、地域貢献に取り組んでまいります。

▼ヤマダホールディングス陸上競技部HP

<https://www.yamada-holdings.jp/rikujou/>

【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 広報課

電話:027-345-8947 / FAX:027-345-8948 / E-mail :ymd_kouhou@yamada-denki.jp

上記記載の情報は、2022年5月18日現在の情報であり、今後予告なしに変更されることもありますので、あらかじめご了承ください